独自の美意識と、仏像への深い造詣

永野太造。現代の仏像写真の流れを創った一人、

吉祥天像 浄瑠璃寺蔵

·仏像写真家·

入場 無料

──< 初公開 ≻── ガラス乾板/写真機材

2015年 12.12_[土:]-13_[日] 10:00~17:00 奈良県文化会館 1F展示室A

 $12.1\overline{2}$ [十] $_{14:00\sim($ 受付開始/13:30), 奈良県文化会館 1F展示室A 聴講無料/定員80名(先着順/事前申込不要)

帝塚山大学「新・奈良学」プロジェクト ~奈良の文化・再発見~

仏像写真家

無料

2015年12.12[±]-13[H] 10:00~17:00 奈良県文化会館 1F「展示室A」

奈良を拠点に活動した仏像写真家の一人、永野太造氏(1922-1990)。『奈良六大寺大観』、『大和古寺大観』等の美術書で 人々を魅了してきた写真作品とはうらはらに、その活動の全貌はこれまであまり明らかにされてきませんでした。

この度、永野太造氏撮影のガラス乾板約7000点が帝塚山学園に寄贈されることになり、帝塚山大学奈良学総合文化 研究所と帝塚山大学附属博物館で本格的な調査研究が始まることから、これを記念して永野太造氏の写真作品とガラス 乾板の展示を行います。併せて、関連する図書や同氏が愛用した写真機材を展示します。

X 記 念 講 演

会

米

日時: 12.12[土] 14:00~(受付開始/13:30)

会場: 奈良県文化会館 1F「展示室A」

▼14:00~15:00

第1部/文化史から紐解く奈良(仮)

講師:鷺森浩幸(帝塚山大学文学部教授·奈良学総合文化研究所長)

▼15:10~16:10

第2部/写真家・永野太造氏の軌跡(仮)

講師:服部 敦子(帝塚山大学 文学部講師)

聴講無料 定員80名(先着順/事前申込不要)





永野太造 TAZO_NAGANO

大正11年(1922年)大阪市生まれ。戦後、伯父夫婦が営んだ永野鹿鳴荘を継ぐ傍ら、独学で写真を始める。やがて奈良国立文化財研究所小林剛氏らの 依頼で文化財調査に同行して写真撮影に携わり、戦後の奈良を代表する仏像写真家の一人として活躍した。『奈良六大寺大観』『大和古寺大観』 (共に岩波書店)などの美術全集をはじめ多くの美術書に作品が掲載されている。

また、観光ポスター「奈良大和路」シリーズ(主催:奈良県ほか)のうち、昭和31年(1956年)に制作された「東大寺法華堂月光菩薩像」は、翌年の 世界観光ポスター展で最優秀賞を受賞した。平成2年(1990年)に死去、享年68歳。

お問い合せ

帝塚山大学附属博物館

〒631-8501 奈良市帝塚山7-1-1 TEL: 0742-48-9700(平日9:00~17:00)

FAX: 0742-48-8783 E-mail: arch@tezukayama-u.ac.jp



奈良市登大路町6-2(近鉄奈良駅下車、東へ徒歩5分。奈良県庁西向かい)